

研修テーマ	農薬の知識 (農薬の基礎から安全・適正使用について学ぶ)	参加者	埼玉支部19名 他支部18名(栃木・茨城・東京・千葉・福岡) 計37名
講師 案内係	上尾正美(緑の安全推進協会派遣講師/大阪府支部・樹木医) 研修担当:田窪隆彦	研修場所	With Youさいたま視聴覚セミナー室
研修資料	・第一部 農薬の探索から安全性確保まで ・第二部 病虫害防除について	研修記録者	田窪隆彦
目的	樹木医の立場から農薬の基礎知識、適正な使用方法について改めて学習し、一般の方々へ農薬に対する正しい知識を周知・広報できるよう、理解を深めることを目的とする。		

内容:パワーポイントを用いた講義

- 13 : 30 講義(第一部)開始
- 15 : 00 休憩(10分)
- 15 : 10 講義(第二部)開始
- 16 : 40 質疑応答
- 16 : 50 終了

農薬に求められる安全性を中心として、その適正使用、作用機構についての講義。

登録の仕組み、安全性評価、作用機構、薬害事例についてパワーポイント、配布資料を使用して解説。

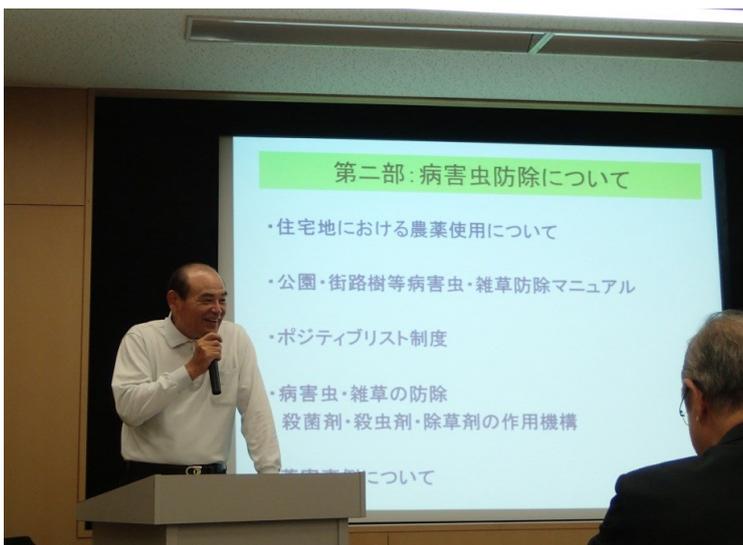
研修写真：(上尾正美講師)



第一部

農薬の探索から安全性確保まで

農薬の探索・研究、安全確保の仕組み、毒性試験などについて、研究従事者の立場から、ご自身の経験を織り込みながらの分かりやすい講義でした。



第二部

病虫害防除について

登録農薬、作用機構、薬害事例など興味深い内容の講義でしたが、時間に限りがあり、次回もう少し詳しく聞きたいという声がありました。

主な講義内容:

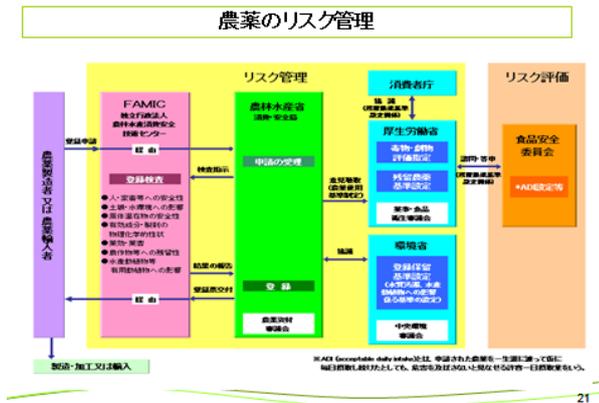
(第一部) 農薬の探索から安全性確保まで

- ・農薬とは
農薬取締法、食品衛生法、水質汚濁防止法など関係法令について
- ・農薬登録の仕組み
関係官庁および登録システムについて
- ・新農薬の探索(スクリーニング)
合成から登録まで、生物活性評価、スクリーニングの手法について
- ・農薬に求められる安全性
農薬のリスク、安全確保の仕組み、GLP制度、ADIの設置及び残留基準について
- ・安全性評価(毒性試験)
毒性試験、LD50の数値と毒物・劇物・普通物の分類、環境生物に対する安全性について
- ・農薬のラベル表示

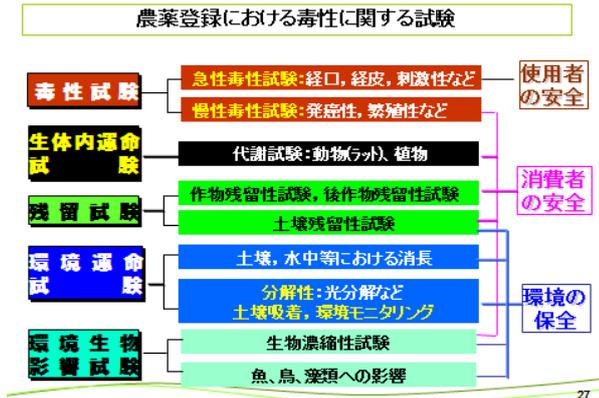
(第二部) 病害虫防除について

- ・住宅地における農薬使用について
事前の周囲への周知、飛散防止対策、地方自治体が指定する資格
- ・公園、街路樹等病害虫・雑草防除マニュアル
IPMの定義
- ・ポジティブリスト制度
食品衛生法の改正、農薬使用基準の遵守、散布時のドリフト注意、作業日報の記帳励行、作業案内板の掲示
- ・病害虫・雑草の防除
病原菌の侵入と防御機構、植物の昆虫に対する防御物質、殺菌剤・殺虫剤・除草剤の作用機構、登録農薬
- ・薬害事例について

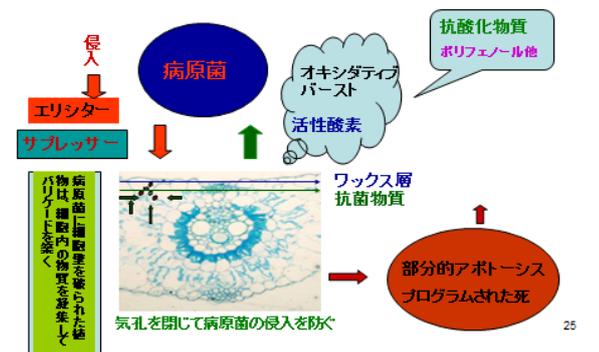
農業に求められる安全性



農業に求められる安全性



病原菌の侵入と防御機構



植物の昆虫に対する防御物質

